

授業科目 成人看護学方法論Ⅲ	担当講師名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前/後
	専任教員名			2年次 / 前期
講義のねらい	1 成人期の消化・吸収機能障害のある患者の看護について理解する。 2 成人期の栄養・代謝障害のある患者の看護について理解する。 3 成人期の身体機能機能障害のある患者の看護について理解する。 4 成人期の乳腺機能障害のある患者の看護について理解する。			
授業形態	講義・演習		教科書	担当及び時間
講義内容	1 消化吸収機能障害のある患者の看護 1) 原因の障害の程度のアセスメントと看護 2) 症状に対する看護 3) 検査・処置を受ける対象への看護 4) 治療を受ける患者の看護		②	5
	5) 消化機能疾患のある患者の看護 食道疾患、胃・十二指腸疾患、腸・腹膜疾患、ストーマ造設を必要とする疾患の看護 デモンストレーション「ストーマのパウチ交換」		②	5
	2 栄養代謝機能障害のある患者の看護 1) 原因と障害の程度のアセスメントと看護 (1) 膵液分泌障害 (2) 胆汁分泌障害 (3) 肝機能障害 2) 症状に対する看護 3) 検査・処置を受ける患者への看護 4) 治療を受ける患者の看護 5) 栄養代謝機能疾患のある患者の看護 (1) 膵液分泌障害 (2) 胆汁分泌障害 (3) 肝機能障害		②	6
	3 身体防御機能障害の患者の看護 1) 原因と障害の程度のアセスメントと看護 2) 症状緩和に向けての看護 3) 検査を受ける対象への看護 4) 治療を受ける患者への看護 5) 病期や機能障害に応じた看護 (1) アレルギー性疾患 (2) 自己免疫疾患 (3) 血液悪性疾患 (4) ヒト免疫不全ウイルス感染症 (HIV)		④	5
	6) がん薬物療法と看護 (1) 治療計画をふまえた患者へのかかわり (2) がん薬物療法における副作用の看護		①	5
	4 乳腺機能障害のある患者の看護 1) 検査を受ける患者の看護 2) 治療をうける患者の看護		③	2
	3) 病期や機能障害に応じた看護 (1) 乳がん		③	2
	教科書	系統看護学講座 専門分野 成人看護学 ①血液・造血器 ②消化器 ③女性生殖器 ④アレルギー/膠原病/感染症 (医学書院)		
参考文献	3 必要に応じて資料を配付する。 4 必要に応じて DVD を視聴する。			
評価方法	終講試験 1 1)2)3)4)、1 5)各 25 点 2 50 点 合計 100 点 終講試験 3 1)2)3)4)5) 40 点 3 6) 40 点 4 20 点 合計 100 点			
備考欄	解剖生理学、疾病治療論、成人看護学概論を受講しておくこと。 教員とのコンタクトは授業終了時に案内する。			